

## 建設水道委員会

市の都市建設部（土木、都市基盤、下水道他）、水道事業、まちづくりプロジェクト推進室の市街地再開発事業に関する事項に対応する委員会です。

◎竹内邦彦 ○森岡和雄  
小栗興治、川端恵美子、倉持照憲  
武本淑男、田中宣夫、米井知博

今期定例会において、建設水道委員会に付託された議案四件について、審査した。

議案第八号のうち、当委員会の所管に属する事項については、道路維持費の増額補正に関連し、地域住民にもっとも身近な市道の補修が、補正後、九千四百十八万円の予算計上となっていることから、これは、市民の要望に十分応える

ことができる予算額であるかとの質問に対し、要求額の約四十％の既決予算となっており九月に更なる増額補正を要求するとの答弁がなされた。

次に再開発事業の「あり方委員会」について、今後のスケジュール・市民アンケート・委員の公募等の質疑があり、アンケートの内容は、各部長で構成されている内部検討会議において具体案を練っており、六月議会終了後、準備が整いしだい実施する。また委員の選定・公募については建設的な意見交換のできる委員を委嘱したいとの答弁があり、これについては、委員の前向きな気持を反映できる委員会にすべきとの提言が出された。

また、城西地域まるごと博物館フェア補助金については地区活性化につながっていくようなものにしていただきたいとの意見を付し、

演習場周辺整備事業費に関しては地元住民に負担金を求める類の事業ではないことを、市当局は認識してほしいとの要望が出された。

この議案第八号については、市街地再開発費に反対の意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案可決と決した。

議案第二十四号、市道東西橋線駅見橋改築工事委託に関する基本協定、議案第二十五号津山市公共下水道勝北浄化センターの建設工事委託に関する基本協定、議案第二十六号公共下水道逆川第二雨水幹線築造工事の変更契約については適切、妥当と認め全員一致で原案のとおり可決と決した。

当局からの報告事項としては、河辺地内の雪印乳業跡地の都市計画用途地域の変更、駐車場情報システム高度化により、市内七ヶ所の駐車場の空き情報をリアルタイムで提供するとともに、車いす利

用者専用駐車場も携帯電話より予約可能になるとの説明を受けている。

また、水道の所管に属する事項については、上水道・工業用水道・簡易水道の各事業会計について、十七年度決算概要の説明と、水道事業マスタープランを三年ごとに見直し、今後は第四次総合計画との整合を図りながら事業に取り組みとの報告があった。

